

## 日本応用地質学会特別講演会の開催案内

2021年は1995年に発生した阪神大震災からちょうど25年になる。この25年間には、東日本大震災を言うに及ばず、多くの地震斜面災害が日本を襲った。地震だけでなく、有珠山や御嶽山など数多くの火山も噴火し斜面災害が発生した。豪雨では、2018年西日本豪雨災害や2019年東日本豪雨災害、2020年九州豪雨災害が記憶に新しく、毎年のように大きな斜面災害が繰り返されている。

この機に、日本応用地質学会の元会長の千木良雅弘（深田地質研究所理事長：京都大学名誉教授（防災研究所））による、「近年の地質災害から学んだこと」の表題で災害地質の現状と課題について特別講演を以下のとおり開催します。奮ってご参加をお願いします。

1. 講演内容：「近年の地質災害から学んだこと」  
講演者：千木良雅弘（深田地質研究所理事長：元京大防災研教授）
2. 日時：2021年4月16日（金）16：00-17：00
3. 主催：日本応用地質学会 災害地質研究部会
4. 参加費：無料
5. 開催方法：Web（Zoom会議方式）開催  
（申し込みされた方には後日招待メールを送ります）
6. 申込先：申し込みは、タイトルに「災害地質特別講演」と銘記の上、氏名、連絡先などを記入して、下記メールアドレスにお送り下さい  
office@jseg.or.jp
7. 問合せ：学会事務局（office@jseg.or.jp Tel: 03-3259-8232）